

（表面）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年 月 日

香川県知事 殿

報告者 住 所 香川県東かがわ市白鳥 119-7
氏 名 有限会社 マサヤ ㊞
代表取締役 昌山央幸



〔法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

電話番号 0879-25-5262

年 月から 月までの間（ 年第 四半期）の県外産業廃棄物の循環的な利用
の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第 10 条の規定により報告書を
提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号			17年11月30日		第45105号	
事業場の所在地			香川県東かがわ市白鳥119番地7			
県外産業廃棄物	一般的な名称		発泡スチロール			
	種類		廃プラスチック類			
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙のとおり			
		住所又は所在地	別紙のとおり			
		排出事業場の名称及び所在地	別紙のとおり			
	搬入状況		搬入年月	搬入量		
			2024年7月	1,270kg		
			2024年8月	1,020kg		
			2024年9月	1,010kg		
	保管量		なし			
再生品	種類		プラスチック樹脂ブロック			
	性状		固形状			
	製造量		3,300kg			
	取引又は出荷の状況		プラスチック製品の原料として売却・再生利用される。			

(裏面)

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	該当なし
	種 類	同上
	性 状	同上
	発 生 量	同上
	処 分 方 法	同上
	処 分 量	同上
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況		担当従業員が始業時、点検・検査をしている。
参 考 事 項		

備考

- 1 毎年1回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年1月から3月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。
- 3 当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。
- 4 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

県外産廃の循環的利用の状況報告書

	沖浜店	脇町店	鴨島店	藍住店	阿南店	鳴門店	カマダデンキ	藍住勝端	アナンデンカ
2024年4月 1,060kg	100	150	90	310	250	160	0	0	0
2024年5月 990kg	70	160	120	260	260	120	0	0	0
2024年6月 1,020kg	80	190	80	290	270	110	0	0	0
2024年7月 1,270kg	110	190	130	350	300	190	0	0	0
2024年8月 1,020kg	60	210	60	330	290	70	0	0	0
2024年9月 1,010kg	70	150	140	270	260	120	0	0	0
2024年10月									
2024年11月									
2024年12月									
2025年1月									
2025年2月									
2025年3月									
合計	490	1,050	620	1,810	1,630	770	0	0	0